



2018年5月28日

各位

本社所在地 東京都新宿区北新宿二丁目21番1号
 会社名 RIZAP グループ株式会社
 代表者 代表取締役社長 瀬戸 健
 コード番号 2928 札幌証券取引所アンビシャス
 問合せ先 グループ管理本部長 鎌谷 賢之
 電話番号 03-5337-1337
 U R L <https://www.rizapgroup.com/>

代表取締役の異動に関するお知らせ
～松本 晃 氏を代表取締役COOとして招聘～

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり2018年6月24日付での代表取締役の異動の予定について決議いたしましたのでお知らせいたします。なお、この人事は、2018年6月24日開催予定の第15回定時株主総会およびその後の取締役会を経て正式に決定する予定です。

記

1. 異動の内容 (2018年6月24日付)

氏名	新役職名	現役職名
瀬戸 健 (せと たけし)	代表取締役社長 兼 CEO	代表取締役社長
松本 晃 (まつもと あきら)	代表取締役 COO	—

※松本 晃 氏は現在、カルビー株式会社の代表取締役会長兼CEOであります。2018年6月20日開催予定のカルビー株式会社 第69回定時株主総会終結の時をもって同社の代表取締役会長兼CEOを退任する予定です。

2. 異動の理由

当社グループは、2015年2月に策定した中期経営計画「COMMIT 2020」の達成に向けて、RIZAP 関連事業を中心に、当社グループ企業が相互に連携し、グループシナジーを発揮する中で飛躍的な成長を成し遂げ、前期2018年3月期においては、連結売上収益は6期連続増収、連結営業利益は5期連続増益を達成するに至りました。

今後、当社グループは、グループビジョン「自己投資産業グローバル No. 1」の実現および、中期経営計画「COMMIT 2020」で掲げた、2021年3月期の連結売上収益3,000億円、営業利益350億円の目標達成、および、「成長基盤の一層の強化」「ヘルスケア分野への本格展開」「海外への本格進出」の基本戦略の実行を確実なものとし、その後の継続的かつ飛躍的な成長につなげるために、2018年6月24日付で新たな経営体制に移行することといたしました。

この度の新経営体制においては、当社の創業者である瀬戸健が、当社グループ全体の代表取締役社長兼CEO（最高経営責任者）として経営全般を統括しながら、当社グループのさらなる成長の加速に向けて、特に当社グループの成長を牽引してきたRIZAP 関連事業の経営およびM&Aを含めた当社グループ

全体の経営戦略の策定・実行に注力いたします。

新たに設置する代表取締役COO（最高執行責任者）には、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 代表取締役社長、および、カルビー株式会社 代表取締役会長兼CEOを歴任し、長年にわたる経営経験と卓越した実績により日本を代表する経営者として著名な松本晃氏を招聘いたします。

松本晃氏は、当社グループを構成する事業群全体のCOO（最高執行責任者）として、当社グループ全体の経営戦略のもと、業務執行全般を統括するとともに、当社グループの既存事業（RIZAP 関連事業を除く）の経営を担当します。長年にわたる経営経験と複数の企業を大きく成長させた実績を活かし、M&Aにより当社グループ入りした企業の経営改善を現在よりもさらに加速させていきます。また、ヘルスケア・メディカル分野における豊富な知見、グローバル企業での経営経験を活かし、「ヘルスケア分野への本格展開」、「海外への本格進出」等、当社グループの今後の成長加速に向けた基本戦略の策定・実行も担当いたします。加えて、当社が2017年8月7日に発表した「RIZAP1,000万人健康宣言」の実現に向けて、既に一般小売向けの展開強化を開始しているRIZAPブランドの機能性食品等のリテール戦略の大幅な強化も推進いたします。松本氏にはこれらの活動を通し、RIZAP 関連事業に続く当社グループの「第2の柱」の創出・育成に注力していただく方針です。

当社グループは、今回の新経営体制への移行により、既存事業、新規事業およびM&Aの全てにおいて成長を加速させることのできる経営体制に移行し、企業価値の最大化およびグループビジョン「自己投資産業グローバルNo.1」の実現に向けた新たな挑戦を進めて参ります。

3. 新任代表取締役の略歴

(1) 氏名： 松本 晃（まつもと あきら）

(2) 生年月日： 1947年7月20日生

(3) 略歴

1972年3月	京都大学大学院 農学研究科 修士課程 修了
1972年4月	伊藤忠商事株式会社入社
1986年11月	センチュリーメディカル株式会社 出向 取締役営業本部長
1993年1月	ジョンソン・エンド・ジョンソン メディカル株式会社 (現ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社) 代表取締役プレジデント エチコンエンドサージェリー事業本部長
1999年1月	同社代表取締役社長
2008年1月	同社最高顧問
2008年4月	カルビー株式会社顧問
2008年6月	同社取締役
2009年6月	同社代表取締役会長兼CEO（現任）

その他、現任の企業・団体等

- ・ 株式会社スシローグローバルホールディングス 取締役
- ・ 前田工織株式会社 取締役
- ・ 米国医療機器・IVD工業会（AMDD）顧問
- ・ 京都府東京経済人会 会長
- ・ 地方独立行政法人長崎市立病院機構 副理事長
- ・ NPO法人日本から外科医がいなくなることを憂い行動する会 理事長

(4) 就任予定日： 2018年6月24日

以上

【ご参考：松本晃氏の主な実績について】

(1) ヘルスケア・メディカル分野における実績

- ・ 伊藤忠商事の医療機器子会社のセンチュリーメディカル株式会社に取り締役営業本部長として出向（当時 39 歳）し、出向中の 6 年間で同社の経営再建を実現 ※ 1
- ・ ジョンソン・エンド・ジョンソン メディカル株式会社（現ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社）に入社し、51 歳で日本人の代表取締役社長に就任。社長在任中の 9 年間で、同社の売上高は 3.6 倍に大幅に成長 ※ 2

(2) カルビー株式会社における実績

- ・ 2009 年 6 月のカルビー株式会社 代表取締役会長兼 CEO 就任後、同社の経営改革を推進し、2010 年 3 月期から 2017 年 3 月期まで 8 期連続の増収増益を達成
- ・ 在任 9 年間でカルビー株式会社の業績は、売上高が 1.8 倍、営業利益が 6 倍、営業利益率が 3.2% から 10.7% と大幅に拡大（就任直前の 2009 年 3 月期と直近期の 2018 年 3 月期との比較）
- ・ 同社の第 2 の事業の柱として「フルグラ」を主力商品として育成
- ・ 2009 年 米国食品大手ペプシコ社と業務提携
- ・ 2011 年 東証一部上場

(参考) カルビー株式会社の業績推移(連結) ※ 3

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	営業利益率	備考
2009 年 3 月期	137,377	4,408	3.2%	(松本晃氏就任の直前年度)
2010 年 3 月期	146,452	9,533	6.5%	・ 松本晃氏 代表取締役会長兼 CEO 就任 ・ 米国ペプシコ社と資本提携
2011 年 3 月期	155,529	10,717	6.9%	・ 東証一部上場
2012 年 3 月期	163,268	12,247	7.5%	・ 韓国にて合弁会社を設立
2013 年 3 月期	179,411	15,790	8.8%	・ 「フルグラ」が国内シリアル市場初の 売上 No. 1 を達成
2014 年 3 月期	199,941	19,717	9.9%	・ インドネシアにて合弁会社を設立 ・ 英国にて子会社を設立
2015 年 3 月期	222,150	24,183	10.9%	・ フィリピンにて合弁会社を設立
2016 年 3 月期	246,129	28,125	11.4%	・ スペインにて子会社を設立
2017 年 3 月期	252,420	28,841	11.4%	・ オーストラリアにて子会社を設立
2018 年 3 月期	251,575	26,828	10.7%	

※ 1：2016 年 10 月 26 日 産経新聞朝刊（8 面）より

※ 2：2013 年 2 月 21 日 日本経済新聞夕刊（9 面）より

※ 3：カルビー株式会社 有価証券報告書、決算短信等 同社開示・公開資料より